



たま き あつ こ
玉木敦子

兵庫教育大学附属小学校教諭

子どもの褒め方、叱り方のポイントは何かですか。

褒められることによって、子どもは「誰かに自分を認めてもらいたい」という欲求を満たし、自己存在感を味わうことができます。「褒めよう」と構えるよりは、簡単な言葉でもよいので、機会を逃さず、良い行いの価値を率直に伝えるようにしましょう。

褒め方のポイントは、

- ①結果だけではなく、努力している姿やその過程を褒める。
- ②「何を褒めるか」を明確にし、具体的に褒める。
- ③言葉や態度に喜びを表して、心を込めて褒める。

この3点が挙げられます。

③の「心を込めて褒める」は、特に大事にしたいポイントです。子どもを動かすために意図的な褒め言葉を使うと、うわべだけになり、かえって信頼関係を浅いものにしてしまう

こともあるからです。

子どもたちのより良い成長のためには、時には厳しく叱ることも必要です。正すべき行動や行為については、迅速かつ的確に、毅然とした態度で指導したいものです。

叱り方のポイントは、

- ①人格を否定するのではなく、誤った行動について叱る。
- ②指導方針に一貫性を持ち、公平に叱る。
- ③成長を促すチャンスと捉え、短く、本気で叱る。

この3点が挙げられます。

叱った後は、責任を持って見守りや見届けを行います。子どもはもちろん褒められることが好きです。でも、叱られることも嫌いではありません。どちらか「自分のことをしっかりと見てくれている」というサインだからです。「褒めること」「叱ること」は、教員と子どもが互いに真剣に、しっかりと向き合う瞬間であるといえます。日々の生活の中で子どもの発するサインを見逃すことなく、積極的に関わっていくようにしましょう。



キャンパストピックス

CAMPUS TOPICS

神戸ハーバーランドキャンパスに「イノベティブラボ」を開設



4月、神戸ハーバーランドキャンパスにイノベティブラボ(通称:神戸ラボ)を開設した。教師教育の先導的モデルを研究開発する「先導研究推進機構」の活動拠点。平成28(2016)年度に教職大学院に開設予定の2コースのカリキュラム開発のほか、全国市区町村の教育長を対象とした教育行政トップリーダーセミナーを全国7カ所で開催する。

国際交流事業で功績を挙げた金助教を表彰

兵庫教育大学の発展に多大なる貢献をしたとして、金度亨助教に対し、加治佐哲也学長から表彰状の授与と記念品の贈呈が行われた。◎被表彰者▶国際交流事業等における多大な功績/金度亨助教(教育内容・方法開発専攻文化表現系教育コース)



吉本教授が兵庫県功労者表彰を受賞

吉本剛典教授(認識形成系教育コース)が平成27(2015)年の兵庫県功労者表彰を受けた。長年にわたり大学運営と学術研究に精励し大学教育の振興に尽くした功績をたたえられたもの。吉本教授は「多くの人に支えられながら、教育と地域の振興に微力を注いできたことによるものだと思います」と喜びを語った。

